

さぬきこどもの国で「電波教室（金属探知機を作ろう!）」を開催

- 令和7年7月27日（日）に小学生を対象に、電波を身近に感じていただき、ルールを守って電波を適正に利用することの必要性を理解してもらうことを目的として、「電波教室（金属探知機を作ろう!）」をさぬきこどもの国（香川県高松市）で開催しました。
- 電波教室には、小学生37名とその保護者が参加し、最初に電波の学習ビデオにより電波のルールを学びました。その後、「金属探知機」を小学生が自分自身で製作し、電波への興味・関心を深めました。

学習ビデオ視聴後に電波適正利用推進員から、今回組み立てる金属探知機の部品の役割や工具の使い方の説明があり、説明のあったとおりの順序で組み立てが始められました。

参加者は初めて見る小さな部品に戸惑いながらも、保護者や電波適正利用推進員からの応援を受けて、基盤の所定の場所にピンセットやラジオペンチで真剣な眼差しで慎重に差し込み、組み立てていきました。

組み立てが終わると、全員でアルミシートの上を紙で覆ったボードにセンサーを近付けて、音や光で反応があった場所にシールを張っていくと少しずつ文字が表示され、あちこちから歓声が上がりました。

<会場の様子>



<啓発素材の視聴>



<部品の取り付け>



<金属探知中>



<金属探知結果>



参加者からは、「電波の大切さが分かった。」、「分かりやすく面白かった。」、「少し電波について興味を持てた。」、「家の中でいろいろなものにセンサーを近付けて、反応するか試してみたい。」などの感想が寄せられました。

四国総合通信局は、今後も電波教室などの開催を通じて電波を身近に感じていただき、適正に使っていただく活動を推進してまいります。

（お問い合わせ先）

電波監理部 電波利用環境課（電話 089-936-5055）